

国際交流センター

NEWSLETTER

Mar. 2022 Vol. 66

留学生からのメッセージ

3月に卒業された NGUYEN THI AN (グエン・ティ・アン) さんに、奈良女子大学で過ごした感想をお話いただきました。



コロナ禍における留学

NGUYEN THI AN (ベトナム)
大学院人間文化総合科学研究科博士前期課程
人間科学専攻 教育学・人間学コース

私は教育分野に興味を持ち、より深く学びたいため、日本に留学することを決めました。2019年10月に研究生として奈良女子大学での留學生活が始まりました。この頃、翌年の2月に行われる入試に向けて、日本語の書く練習をしたり日本の教育分野に関する知識を身に付けたりしました。入試が終わって結果を待っている期間に、先輩たちと一緒に奈良女子大学付属小学校の学習研究会に参加する機会がありました。ここで、はじめて「奈良の学習法」の授業を実際に見ることができました。今まで体験したことのない授業の風景を見て鮮烈なインパクトを受けました。奈良女子大に来て良かったと思いました。

その後、2020年4月から正式に奈良女子大学の大学院生になり、人間科学専攻の教育学・人間学コースに所属しています。入学してからコロナの影響により、ほとんどの授業がオンラインで実施することになり、活動やイベントなども中止になりました。これにより、大学院での生活も学校の外での生活も一変して、困ったことも多くありました。しかし、私の周りには大学の先生方、先輩たちをはじめいつも支えてくれる人がいました。その中に、論文指導の時間が終わった後、日本語の練習相手になったり、一緒に東大寺、興福寺など大学の近くにある歴史を感じる古都奈良の文化財を巡ったりした大先輩がいます。彼女のお蔭で、奈良のことをはじめ日本のことをより深く理解できるよう感じました。



先輩と東大寺にて

日本留学の生活がずっと自粛生活で終わってしまうと思いましたが、幸いことに、大学院生の最後の学期において指導先生の研究室で小人数の活動やイベントに参加することができました。論文の読み合わせといった学習の活動も、クリスマスパーティーなどそれ以外の活動もあり、本当に楽しかったです。コロナ禍において思った通りにできないことが多かったですが、このような日本の大学での学生生活を体験できる貴重な機会を与えてもらったことに感謝しています。



卒業式に国際交流センターの先生と正門前で

大学院生の二年間でコロナの悪い影響を受けてきたにもかかわらず、日本の留學生活において学習の面では「奈良の学習法」をはじめ特色ある学校教育に接触する機会を得ることができ、人間関係の面では、色々な形で日本の留學生活において日本人の方ではなく、外国人の留學生も交流することができ、有意義で楽しい思い出をたくさん作ることができました。

Inside This Issue



留学生からのメッセージ



春休み！海外オンライン研修



2021年度
「ならじよから留学」キャンペーン



CotoQueイベント

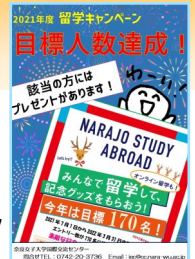
春休み！海外オンライン研修


2022年2月21日（月）から3月18日（金）の期間で、国際交流センター主催の「春休み！海外オンライン研修」が行われました。今回は、「ニュージーランド」「カナダ」「セブ」の3つのコースで実施されました。その国の文化について学んだり、現地学生との交流、ライブ中継での観光地巡り、英語力の向上等、それぞれの内容や目的で、のべ56名の学生がコースを受講し修了しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、短期間の海外留学はまだ難しい状況ですが、オンライン研修なども活用して、海外留学への興味を持ち続けてほしいと思います。

2021年度「ならじょから留学」キャンペーン

国際交流センターでは、留学促進と海外渡航中の危機管理を目的に、2018年より毎年「留学キャンペーン」を実施しています。今年度は、2021年7月1日から2022年3月31日までの期間で170名を目標としていました。

国際交流センター主催の海外オンライン研修等の参加者も含め、255名がキャンペーンにエントリーし、今年度も目標達成となりました。



 該当者にはメールで連絡しますので、メールを受け取った方は、国際交流センターの開室時間内に受け取りに来てください。国際交流センターオリジナルの記念品をプレゼントします！

CotoQueイベント

2022年1月～3月の期間中、5つのCotoQueイベントを行いました。各イベントについて、内容や参加者の感想をご紹介します。



【内容】中国語オープントークでは、中国からの留学生の方が先生になり、中国語の文法や発音だけでなく、「中国で流行していること」「中国時代劇・宮廷劇」「恋愛や結婚について」「春節の過ごし方」などをテーマに楽しく会話し、中国語や中国の文化に触れました。

【感想】今回のチェミでは、他の参加者の方が普段、どのような韓国に関連するコンテンツに触れていたか、アンテナを張っていたりするのかを知ることができてとても楽しかったです。相変わらずK-POPやアイドルのことも語り合っていました。韓国の食べ物やコスメについてもお互い紹介できたので新鮮でした！チェミが、韓国や海外への興味関心がますます高まるきっかけになり、また学部・学年を超えて共通の趣味の友人たちができたこともうれしかったです。



【感想】毎回異なるテーマでお話することができ楽しかったです。自分自身の韓国語力を試すことができるうえに、韓国の文化などを知ることができ有意義な時間を過ごすことができました。学生先生のお二人が私たち参加者の様子に合わせて、ゆっくり話してくださったり、話題を作ってくださいたりして、とても話しやすい雰囲気でした。

センター及び国際課の活動

1/11	CotoQueイベント「中国語オープントーク」
1/14	TOEFL-ITPテスト
1/18	CotoQueイベント「中国語オープントーク」
1/19	CotoQueイベント「中国語オープントーク」
1/22, 23, 29	(海外協定大学向け) ビジネス日本語集中講座
2/16	CotoQueイベント「チェミ」
2/21	CotoQueイベント「韓国語オープントーク」
2/21～25	春休み！海外オンライン研修「ニュージーランド」
2/28～3/4	春休み！海外オンライン研修「カナダ」
3/14～3/18	春休み！海外オンライン研修「セブ」

2021年度、CotoQueのイベントにご協力くださった方、参加してくださった方、ありがとうございました！2022年度も楽しいイベントをたくさん企画・開催していきます。みなさんからの持ち込み企画もお待ちしています。



奈良女子大学 国際交流センター

NEWSLETTER Vol.66 2022年3月発行

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL: 0742-20-3736

Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp